

いるまを「きらりと光るまち」にしたい

現地巡り② (加治丘陵)

2023/08/19 (土)

自然資源の魅力を再発見する山巡り

<p>定刻 10 時になり木内代表挨拶。とにかく水分補給を！</p>	<p>川名さんの掛け声で、ゆるーく準備体操</p>	<p>いよいよ出発。</p>		
<p>先ずは高野榎。これは秋篠宮悠仁様のお印。 講師は福地先生</p>	<p>ナラ枯れ被害への対応。大きなハエトリガミが巻いてある。</p>	<p>この蔓は地面から栄養を取っている。木への被害小。 藤は締め付ける</p>		
<p>ヒサカキ。葉にギザギザ有り。 (サカキはギザギザなし)</p>	<p>アカマツ：元々人間の尾根に自生。戦後植林のため伐採。</p>	<p>ナラガレ。古い木が枯れやすい。どんぐりの生る木。 虫の名はカシナガキクイムシ。</p>	<p>オオバギボーシ</p>	



マキノスミレ自生地：盗掘に逢いすべてなくなった



ハイチゴササ



四季の休憩地：これから四季の彩りを検討



ササクサ：笹みたいな草



アカメカシワ：木を切った後最初に出現



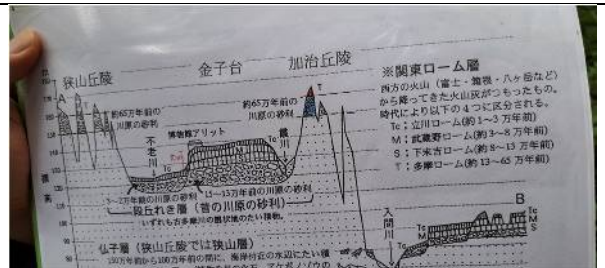
自然探勝路：200段近くの階段で整備



コ克蘭：移動禁止



木橋：山林管理Gの傑作



地質構造のお話し



これから上ります



昔は土地の境界にヒノキを植えました



樹林地の構造：4つに区分される

					
<p>ホウノキ</p>	<p>スギ：肌が檜と異なる</p>	<p>二等三角点：文字は南に</p>	<p>ウラジロ：お正月に</p>	<p>キツネノマゴ</p>	<p>ヌルデ</p>
					
<p>アジサイ：掘あとは猪の仕業</p>	<p>桜山展望台：丘陵や金子台地の説明を受く</p>	<p>多摩川の扇状地：扇子を当てて確認</p>			
					
<p>花見の丘：植栽したばかり、これからが楽しみ</p>	<p>クサキ：葉っぱはとても臭いのです</p>	<p>花見の丘のコアジサイ：来年楽しみに！</p>			

